

# 〈水田モデル試験用ポット〉

## クミカFRPポット

内寸：50×50×50 cm

(外寸：60×60×69 cm)

重量：約12 kg/基

- ◎クミカFRPポットは、モデル試験用として、従来の土中埋設型コンクリート製ポットに変わる後継資材です。
- ◎研究所周辺の試験圃場面積削減に対応でき、季節を問わずに様々な変動要因試験ができるため、生物効果の評価に適しています。
- ◎コンクリートポットと同寸法で、水温の上昇を防ぐためにFRP内部を中空にして断熱効果を持たせると共に、軽量なため屋内、屋外での移動が可能です。



写真左;FRP ポット内部



写真右;従来のコンクリートポット

参考) FRP は Fiber Reinforced Plastics の略で、Fiber=繊維、Reinforced=強化された、プラスチック (Plastics)のこと。

販売元⇒クミアイ化学工業(株) 〒東京都台東区池之端1-4-26

電話 03-3822-5186

FAX

03-6739-1802

# クミカFRPポット

## <コンクリートポット比較での利点>

- ① 可動式で軽量で取扱い易く、洗浄が容易
- ② 排水口2ヶ所で漏水、落水の変動要因試験が簡単

写真にあるパイプは、水位を調節する役目を果たし、排水口にL字パイプを繋ぎ、斜めに傾けることで排水量(減水深)を調整(例えば、水深2cm分/日)することが可能です。

- ③ コンクリートのアルカリ成分が影響しない



納期:通常20基で約2ヶ月(※)の納入期間となります。

※ 受注生産のため受注状況によっては納入までお時間をいただく場合がございます